

6

緊急時対応の確認



どのような症状が起こるのか？

呼吸の症状

- 咳
- 声がかすれる
- ゼーゼーする呼吸
- 犬が吠えるような咳
- 持続する強い咳込み
- のどや胸が締め付けられる
- 息がしにくい



顔面・目・鼻・口の症状

- 顔面の腫れ
- 目のかゆみや充血、まぶたの腫れ
- くしゃみ、鼻水、鼻づまり
- 口の中の違和感、唇の腫れ



皮膚の症状

- かゆみ
- じんましん
- 赤くなる



全身の症状

- 唇や爪が青白い
- 意識がもうろうとしている
- ぐったりしている
- 尿や便を漏らす
- 脈を触れにくい / 不規則



消化器の症状

- 弱い腹痛（がまんできる）
- 持続する強い（がまんできない）おなかの痛み
- 吐き気、嘔吐
- 繰り返し吐き続ける
- 下痢



- ・日頃より皮膚の状態、体調の把握等の確認を行う
- ・普段とちがう？あれ？と思ったら**症状による対応を行う**
- ・既往の無い児童も食物アレルギー症状が出る場合がある
- ・複数の症状が出現するとアナフィラキシーの状態であるので、緊急時対応を行う
- ・エピペン®を預かっている場合は、**赤字の症状が1つでもあればエピペン®を使用する***



背中側も確認！

※一般向けエピペン®の適応（日本小児アレルギー学会 2013）より

緊急時は、どのように対応するのか？

<p>症状に気づく</p>  <p>↓</p> <p>人を集める</p>	<p><u>食物アレルギー</u> <u>緊急時対応マニュアル</u> (P82 参照)</p>
<p>↓</p> <p>役割分担で対応</p> 	<p><u>施設内での役割分担</u> (P83 参照)</p>
<p>緊急性の判断</p> <p>↓</p> <p>緊急性高い場合</p> 	<p><u>緊急性の判断と対応</u> (P84 参照)</p> <p><u>エピペン®の使い方</u> (P85 参照)</p> <p><u>救急要請(119番通報)のポイント</u> (P86 参照)</p> <p><u>心肺蘇生と AED の手順</u> (P87 参照)</p>
<p>緊急性低い場合</p>  <p>少なくとも 1 時間は 5 分ごとに観察する!</p>	<p><u>症状チェックシート</u> (P88 参照)</p>

誤食が起きたら **大阪市子ども青少年局へ第一報を!**

保育施策部 保育企画課 (TEL 06-6361-0753)

児童が誤食、症状出現時の緊急時対応について、職員間で共通認識のもと、
具体的・確実に対応できる体制を整えておきます。

(〇〇クラスで起きた場合は誰がどう動くか、役割分担を考えておく)(P83 参照)

こんな時にも**即時に対応**します！

- 原因食物を含む食品を口に入れた時
(口の中に違和感がありそう…は重要な症状)



- ・口の中のものを取り除く
- ・うがいをさせる
- ・大量摂取した時には飲み込まないように注意して吐かせる

- 原因食物が皮膚についた時
(手についた場合、口や眼に触らないよう注意)



触れた皮膚を流水で洗い流す

- 眼についた時
(眼の症状…かゆみ、充血、球結膜浮腫に注意)



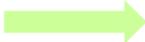
眼を流水で洗い流す



発見者は

- ・児童から目を離さず、ひとりにしないこと
- ・助けを呼び、人を集めること

具体的な対応を事前に確認しておく

正しい対応の流れ 
危険な対応の流れ 

誤食事故 

原因食物（を/が）…

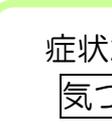
- 食べた（飲み込んだ/口の中に残っていた）
- 触った
- かかった
- 目に入った

事故が起こったことに、
すぐに**気づいた**  

事故が起こったことに、
すぐに**気づかなかった** 

症状あり 

症状なし 

症状が出て気づいた 

症状は出なかったが気づいた 

大丈夫だと自己判断

口に入れたが、すぐに吐き出させたからもう大丈夫…

アレルギーの程度が軽い子だからこれくらいなら…

家でも食べているようだし大丈夫

- ✓ 誤食に**気づいた**時点で、マニュアルに記載している症状のチェック項目を確認。
- ✓ 症状の有無・程度に関わらずマニュアルに基づいた対応を

- 施設長に報告しましたか？
- 施設長は報告を受けて、適切な指示を出しましたか？
- 複数職員で対応にあたっていますか？
- 症状の程度に関わらず食物アレルギーのある児童を移動させないこと
- もし移動させる場合は横抱きすること



誤食に**気づいていた**が、
症状もなかったので
そのまま保育を継続

本当にそのまま保育を継続して良かったのか？
本当に緊急の対応が必要な症状は出てなかったのか？
自己判断のような根拠のない判断は大変危険です

「アナフィラキシーを持つ児童はいないから」
「エピペン®の預かりはないから」ではなく、
**食物アレルギーのある児童を預かる時点で
きちんとした体制を整えておく必要がある**

登園前に気付かずに原因食物を摂取している場合もあるので、
症状を見て普段と違う様子であれば、速やかに対応が必要！

